

まちがい

宮本百合子

青空文庫

夜の八時ごろ、お隣の女中さんが柿の木の彼方から、お電話ですと呼んでくれた。出てみたら弟の家内で、いそがしいところ呼び立てて御免なさいね、百合ちゃん、四谷旭町——旭は九に日のせた旭ね、その大久保ってところ知っていて？ と訊くのであった。さア、大久保——何なの？ すると、きつとわきに六つの甥がいでもするのだろう。セブンなんだけれど、ということである。そこからハガキが来てね、上落合へ一廻行って回送されて来ているんだけど、お召の著物が一枚五円が入っているのが明日限りで流れるって知らして来たんだけど。——上落合に住んでいたこともあり、そういうところに縁もなくはないから、あし

た流れるという言葉に慌てさせる実感があつて、私は受話器を耳に当てたままいそがしく記憶の裡をかきさがした。それでハガキにはそれだけ書いてあるつきりなの？ ええ。名がちがうんだけれど、中條進方、相川栄様とあるの。栄さんと云えば壺井の栄さんしかない。その栄さんが又互の生活のなかでは、そういう場面に登場するので愈々現実の条件がそろい、じゃ、いつかから見えないって云つていた縞の、ね、あれかもしれない、と私は電話口でその時分の人出入りも激しかった暮しの姿を思いおこした。その頃なら私が知らないその旭町とかに私の著物が運ばれてゆくこともあり得たのであつた。でも、利子どの位なの？ 七十五銭で書いてあるわ。七十五銭？ たつた？ じゃ変だわ。上落合にい

たのは四年も前よ、だもの——変だ、四年にそれだけつてことはないし……段々正氣づいて来て私は、それは人ちがいに相異ないと初めて確りした声を出した。四年の間待っているというようなことはあり得ないのだからね。と断言した。それにしても滅多にない姓が同じで、栄さんという名まで添っているというのは何と珍しいことだろう。じゃそこに電話あるんでしょう？一寸かけてね、間違つて回送されて来たから、明日は待つて上げてくれ、と云つておいてお上げなさいよ。ええそうしましょう、でも、何て妙なんでしょう。いかにも妙な氣がするらしく、ぼんやりとひつぱつて云つて、じゃ、さようならとそれで電話はきれた。

裏の小道を生垣沿いにかえりながら、私は何となしひとり笑え

て来た。咄嗟とっさに、自分のことにひきつけてあわてたような気持ちになったのが如何にも女房くさくて我ながら滑稽なのであった。

三四日してから、或る友達のところへ行ったら、主人は留守で子供もいず、がらんとした茶の間に栄さんがその七十のお婆さんと坐っていた。両方から、おや、と云い、ここで会おうとは思わなかったでしょう、と云った。それから二人でおばあさんにお辞儀をしてそこを出て、古本屋によつたりしてバスまでぶらぶら歩きながら、私はふつと夜の電話の件を思い出して話した。すると栄さんはそういうときの癖で、一寸足を止めるようにして片方の手のひらをひろげ空をうつような恰好をしながら、在りますよ、ホラ、お寺へ出る迄に蕎麦屋があったでしょう、と私よりは永く

住っていたその界限を説明した。あすこの右側だったかですういう表札を見かけたことがありますよ。でも、栄さんまでいるとはおどろいたわねえ。一体その栄さんて、どんな栄さんなんだろ、と栄さんが云うにつれて、私たちは思わず大きな体を折りまげてふき出した。どっちもまん丸な私たち二人には、どんな栄さんなんだろと云った途端、どんなことしても自分たちより大きい栄さんがあろうとは思えず、二人ながら何となく、それは小さい栄さんとうたの文句のような調子で感じ、それが又互に通じあつたところ、に独特なおかしさがあり、歩きながらも猶笑えるのであつた。

〔一九三九年十二月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七卷」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

底本の親本：「宮本百合子全集 第十五卷」河出書房

1953（昭和28）年1月発行

初出：「新風土」

1939（昭和14）年12月号

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

まちがい

宮本百合子

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>